



12/5 第57号 輝くてだこ市民賞

8月9～13日に英国で開催された2023 IBTF 世界バトントワーリング選手権大会のスリーバトン女子ジュニア部門で、4位に輝いた浦添工業高校2年の武田真愛さんと、コーチの宮里さんが市長応接室を訪れました。

コーチの宮里さんは「今大会では実力を出せたが、もう一步レベルの高い演技をするために、来年3月の大会に向けて一生懸命頑張っています」と武田さんの活躍を期待しました。松本市長は「すでに次の大会の練習があって大変だと思うけど、コーチやお母さんと協力しながら、感謝を忘れずに、バトンを頑張ってもらいたい」と激励し、武田さんは「次の世界大会も上位に入れるように、もっと頑張ります」と話しました。



12/12 おでかけワークショップ in 当山小学校

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「組踊」の魅力や琉球芸能の歴史をより身近に感じてもらうことを目的としたワークショップが、当山小学校で開かれました。

このワークショップは浦添市文化芸術振興事業の一環で行われており、今年開場20周年を迎える国立劇場おきなわから芸術監督の金城真次さん、棚原健太さん(三線)、仲嶺夕理彩さん(舞踊)の3人が講師として招かれました。

講師の実演を見たり、踊りの所作を実際に体験した児童からは「舞踊の歩き方を初めてやってみて細かい動きがあることに驚いた」「役によって台詞の伝え方が変わることを初めて知った」「今回の講座で興味がでたので、機会があれば見に行ってみたい」との声がありました。



11/27 安心、安全に暮らせるまちづくりを

株式会社シニアライフクリエイトが展開する高齢者専門宅配担当サービス「宅配クック123那覇・浦添店(運営法人:合同会社メディアウェブ)」との浦添市地域見守りネットワーク事業協定締結式が市長応接室で行われました。

この事業は、本市に住む誰もが安心・安全に暮らせる福祉のまちづくりの一環で、地域住民と接する機会の多い団体や企業などの協力団体と、市および浦添市社会福祉協議会が連携し、日常業務の中で住民の見守り、安否確認、声かけなどを行う事業です。合同会社メディアウェブの勝本政裕代表は「日々の配達の中で高齢者の異変・違和感に気付けるよう、また安心・安全・笑顔を届けられるように頑張りたい」と意気込みを語りました。



11/29 新しいベンチでひと休みませんか♪

老朽化のため撤去を予定していた市役所中庭のベンチテーブル2台が、浦添工業高校インテリア科3年生18人の生徒の手により新しく生まれ変わりました。

浦添工業高校から、授業の中で中庭のベンチテーブルを制作させてほしいと話があり、市から資材を提供し制作の協力をお願いしました。生徒らは、市長を訪れ完成報告を行った後、中庭に設置されたベンチテーブルに、完成を記念してメッセージを書き込みました。

組み立てを担当した、富澤怜美さん(18)は「組み立てのときにガタツキがあったり難しかったけど、何度か調整をして完成することができました。たくさんの人に使ってほしいです」と笑顔で話しました。



12/8 ウラシーンチュの心をいつまでも

南米移住者子弟研修生受入事業の修了式が市役所9階で開催されました。本市にルーツがあるアルゼンチン出身の中川 パウラ ナオミさんと、ペルー出身の若林 稲福 バネッサさんを研修生として受け入れ、2人は三線、書道、生け花、琉球舞踊など約4か月の研修成果を親族や研修講師、友人らの前で発表しました。母国で英語とスペイン語の翻訳業を行うナオミさんは「この経験を生かし、いつか日本語翻訳者になりたい」と抱負を語り、バネッサさんは「いちゃりばちょーでの気持ち良かった。学んだことをペルーの友達や家族に伝えます」と話しました。2人は、沖縄で出会った多くの人に研修発表を通して、感謝の気持ちを伝えました。



11/18・19 浦添市リサイクルプラザを楽しもう

「活かそう大事な資源!みんなで楽しくリサイクル!持続可能な地域作り」をテーマに、浦添市リサイクルプラザ(伊奈武瀬)でエコ体験フェアが行われました。

体験会では、ゴミ収集車の乗車、生ゴミ活用ダンボールコンポスト(堆肥作り)、布ぞうり作り、首里城の破損瓦を使ったミニ漆喰シーサー作り、リユース自転車の抽選会、おもちゃドクターの開院などがありました。

親子で来館する姿が多く見られ、参加者からは「子どもと一緒に参加できたのでよかった」「より一層エコ活動をしたい」「たくさんの人がエコ・リサイクルに関心を持ち、ごみの減量につながってほしい」などの感想がありました。

＼ 話題がいっぱい /

なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、まちの話題をお届けします。ここで“なかゆくい”しませんか。(なかゆくい＝ひと休み)

市ホームページ「うらそえピククス」にも市内のできごとを紹介しています。



11/18 大人も子どもも、遊んで学び大盛況♪

市内11か所の児童センターが大集結した「第15回浦添市児童センター遊びとまなびのチャンプル〜フェスティバル」がANA ARENA浦添で行われました。

うちなー遊びや木育おもちゃの遊びコーナー、防犯・防災体験コーナー、空手やエイサー、ズンパダンス、方言発表の舞台、SDGsを考えるフードドライブなどが実施されました。参加者からは「1歳半の娘も楽しめるアクティビティや授乳 TENT 室が設置されていて、安心して楽しめた」「アダンの風車を作れた」「市内の児童センターが協力していて、ブースの種類もバラエティに富んでいる素晴らしいイベントだった」との声があり、笑顔が溢れるイベントは、大盛況となりました。